

四国8の字ネットワークの整備促進

政策提言先 国土交通省・財務省

政策提言の要旨

南海トラフ地震発生時に甚大な被害が想定される本県では、「四国8の字ネットワーク」の延伸を見据え、役場庁舎の移転や道の駅の拡張など、防災拠点の機能強化を推進しています。防災拠点間の連携強化や広域からの円滑な支援体制の事前構築による地域防災力の向上に加え、近年、激甚化する豪雨災害等に対する県全体の防災力を向上させるためにも、災害に強い「四国8の字ネットワーク」は不可欠な基盤です。

また、本県では、「若者が誇りと志を持って働ける高知県」の実現を目指して、販路の拡大による地産外商の強化や新たな観光拠点の整備による観光誘客などの取り組みを進めています。

四国8の字ネットワークは、こうした経済活性化の取り組みと一体となって、商圈や交流人口のさらなる拡大等、より大きな効果を地域にもたらします。

このため、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策等により、整備に必要となる予算・財源を確保するとともに、5か年加速化対策期間完了後においても、中長期的な見通しのもと、引き続き、必要な予算・財源を安定的・継続的に確保し、安全・安心な暮らしを支え、地域経済活性化の要となる「四国8の字ネットワーク」の整備を早急かつ計画的に進めていただくよう提言します。

【政策提言の具体的内容】

安全・安心な暮らしを支え、地域経済の活性化に不可欠となる

「四国8の字ネットワーク」の整備は急務であり、以下の項目を提言します。

1. 計画段階評価完了区間の早期事業化

高速道路ネットワークの構築により、整備効果を最大限発揮することが可能となります。

- 四国横断自動車道：宿毛和田～宿毛新港
- 阿南安芸自動車道：奈半利～安田

2. 事業中箇所での早期開通

早期の開通により、地域に様々な効果がいち早くもたらされます。

【早期開通に向けた整備促進、補助事業箇所の予算確保】

- 四国横断自動車道：窪川佐賀道路、佐賀大方道路、大方四万十道路、宿毛内海道路（宿毛新港～一本松）
- 高知東部自動車道：南国安芸道路（高知龍馬空港～香南のいち、芸西西～安芸西）
- 阿南安芸自動車道：海部野根道路、野根安倉道路（直轄権限代行）、奈半利安芸道路（安田～安芸）、安芸道路、北川道路1工区及び北川道路2-2工区（補助事業費の確保）

3. 「高速道路における安全・安心基本計画」に基づく暫定2車線区間の4車線化の着実な実施

暫定2車線区間の4車線化により、安全で安定した利用の確保と災害への備えが高まります。

- 高知自動車道：土佐PA～須崎東

【政策提言の理由】

◇ 四国8の字ネットワークは、大規模災害時の生命線となり、安全・安心な暮らしを支えるとともに、地域経済の活性化に不可欠な基盤であることから、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策等により、整備に必要となる予算・財源を確保したうえで、早急かつ計画的に整備が進められるべきと考えます。